

「山手生へその2」

課題2：「過去に戻れるとしたらいつにしますか。またそれはなぜですか？」

こんにちは、山手生の皆さん。

緊急事態宣言が発令されて3週目に入りました。自粛疲れが出始めたころですが、元気ですか。

前回の課題に多くの回答をいただきました。

さすが、山手生！、というメッセージが多くあり、感動しました。

今、一つ一つにコメントをつけて返送しているところです。

回答を寄せてくれた方でまだ返信がこない人はもう少し待ってください。

頂いた回答の多くは、「皆さんの痛みはよくわかる、私も頑張るから一緒に乗り越えよう」、「医療従事者の方に感謝する」というメッセージでした。皆さんの「想い」が本当によく伝わるものばかりでした。また、「こんな時だからユーモアを持とう」というメッセージもありました。本当にそうだと思います。

心に余裕とユーモアをもって乗り越えていきましょう。

第2段です

まず、本の紹介を。

こんな時だからこそ読んでほしい本の紹介です。

「学問からの手紙」 宮野公樹

京都大学の人気教授である宮野准教授が語る「学問」の話です。

大学で学ぶという事はどういうことなのかが具体的に書かれているので高校生の皆さんにとっては進路を考えるうえで役に立つと思います。

今回のお題です。

「過去に戻れるとしたらいつにしますか。またそれはなぜですか？」

これは、オックスフォード大学の入試で出された課題です。

自分の過去だけにとらわれなくて、発想を大きく広げてください。

過去に戻り戦争など世界の重大事に介入するのもいいでしょう。

たとえ介入できなくても、歴史の本当の事実を知ることができるかも知れません。

さて、あなたなら・・・

回答は学校代表メールで送ってください。

皆さんがどのような過去に私を連れて行ってくれるのか楽しみにしています。